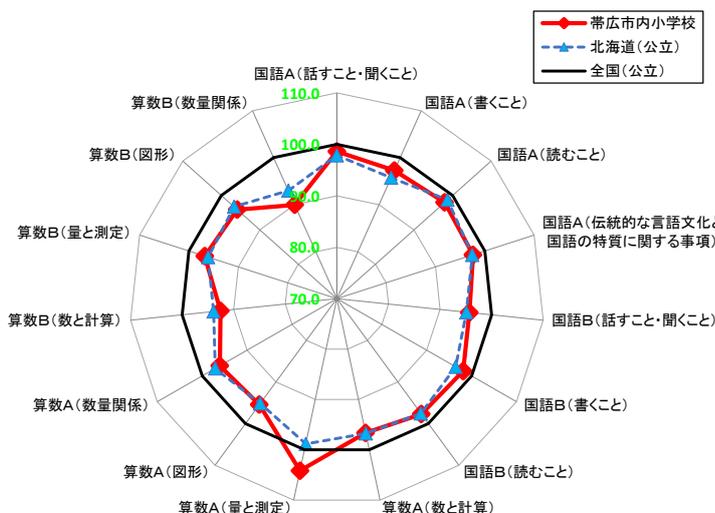


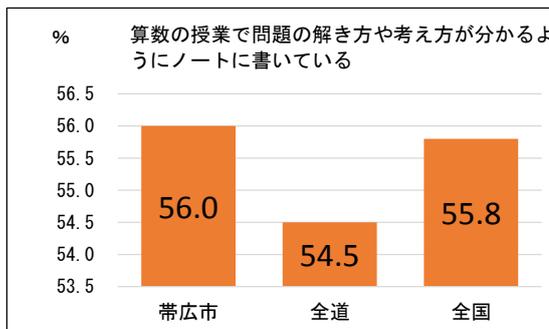
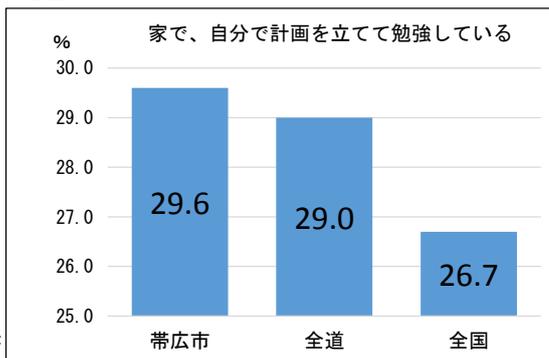
# ■帯広市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:26、児童数:1293名)

## 【教科全体の状況】

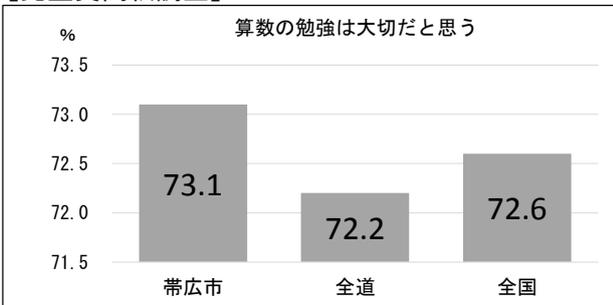
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



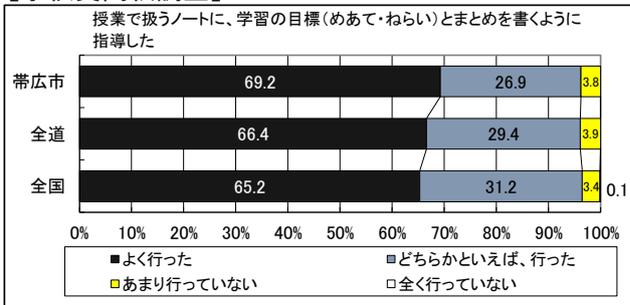
## 【児童質問紙調査】



## 【児童質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

| 教科    | 分析内容  |
|-------|---|
| 児童質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 算数Aでは、「量と測定」で、全国を上回っている。</li> <li>○ 「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いている」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「算数の勉強は大切だと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。</li> </ul>    |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善に取り組んだ結果、家で自分で計画を立てて勉強している児童が増えたと考えられる。</li> <li>○ 各学校で、全国学力・学習状況調査等の結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善に取り組んだ結果、算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いたり、算数の勉強は大切だと思ったりする児童が増え、算数A「量と測定」で、全国平均を上回ったと考えられる。</li> </ul> |

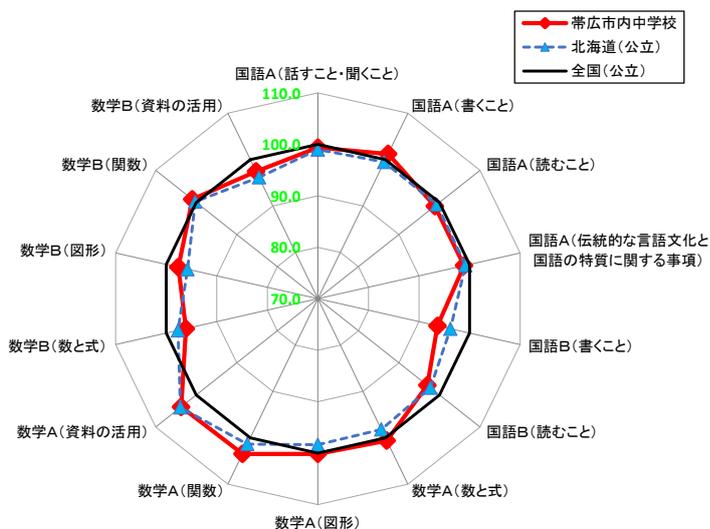
## 【帯広市の学力向上策】

- ◎ 学力向上プロジェクトチームを編成、若手教員を対象に授業・学級経営について指導、支援(年2回の授業改善講座の開催)
- ◎ CRTの分析と弱点単元の授業改善を図る資料提供
- ◎ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善
- ◎ 家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善

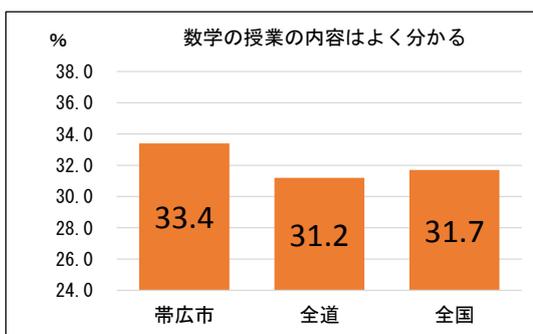
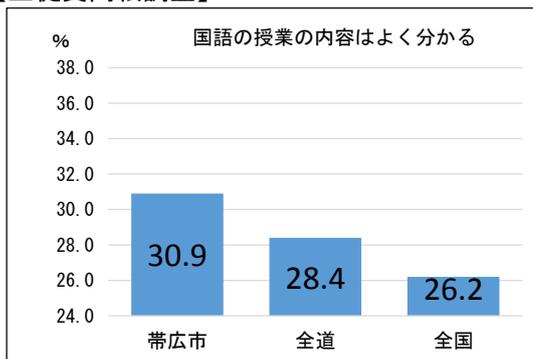
# ■帯広市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:14、生徒数:1322名)

## 【教科全体の状況】

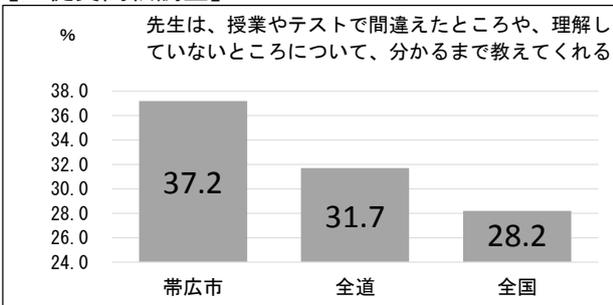
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの  
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



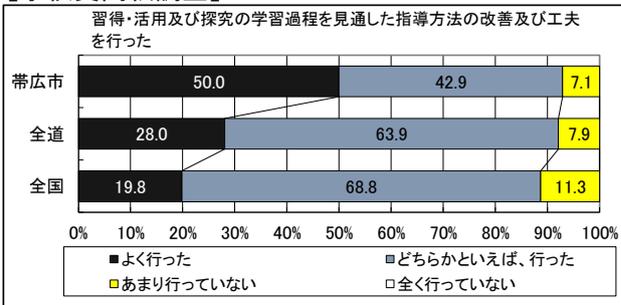
## 【生徒質問紙調査】



## 【生徒質問紙調査】



## 【学校質問紙調査】



## 【分析】

|       |  |   |
|-------|--|---|
| 教科    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国語Aでは、「書くこと」で、全国を上回っている。</li> <li>○ 数学Aでは、すべての領域で、Bでは、「関数」で、全国を上回っている。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善に取り組んだ結果、先生は、授業で間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれると回答した生徒が増えたと考えられる。</li> </ul>          |
| 生徒質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「国語の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> <li>○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。</li> <li>○ 「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校で、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫に取り組んだ結果、国語や数学の授業の内容はよく分かると回答した生徒が増え、国語A「書くこと」、数学Aのすべての領域、数学B「関数」で全国を上回ったと考えられる。</li> </ul> |
| 学校質問紙 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。</li> </ul>   |   |

## 【帯広市の学力向上策】

- ◎ 学力向上プロジェクトチームを編成、若手教員を対象に授業・学級経営について指導、支援(年2回の授業改善講座の開催)
- ◎ CRTの分析と弱点単元の授業改善を図る資料提供
- ◎ 全国学力・学習状況調査などの結果分析を踏まえた指導方法の工夫改善
- ◎ 家庭学習の時間の確保及び生活習慣の改善